

新型コロナウイルス感染者の発生について

令和3年6月20日

令和3年6月17日、社会福祉法人芦別市社会福祉協議会の事務職員1名が、新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

滝川保健所からは事務所内の換気、消毒等が適時行われ、飛沫感染防止パネルの設置やマスクの常時着用など、事務所内での感染リスクは極めて低いという判断をいただきましたが、念のため関係者のPCR検査を行うことになりました。

6月18日に関係職員14名及び関係者2名のPCR検査を行った結果、翌日6月19日に全員の「陰性」が確認されました。

なお、当該職員は本会訪問介護ステーションの職員との接触はなく、訪問介護サービス利用者への影響はございません。

滝川保健所より本会事務所からの感染の恐れはないとの判断をいただいておりますので、通常どおりの業務を行うものといたします。

本会職員の感染で、市民の皆様や関係機関の皆様には多大なご心配をおかけし、深くお詫び申し上げます。

今後も感染拡大防止に努めてまいります。本会における風評被害等を防止するために、特段のご理解とご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉法人 芦別市社会福祉協議会
会長 竹原 司